

映画デビューをGETした

# 新人俳優たちが

プロキャストたちが  
撮影現場をPLAY BACK!

## 『Quarter』



(右から)主演の小嶺麗奈、3作品を通じて出演した原田大二郎、小嶺の姉役を演じた島崎和歌子

小嶺麗奈「撮影は真夏でとにかく暑かったんですけど、それもスタッフの皆様と同じ辛さ乗り越えたという一体感を生む要因になって、クランクアップのときには久しぶりに寂しい! と思ってた現場でしたね」  
島崎和歌子「私は短期間で撮影が終わってしまったんですが、若い新人の方々が勢い出していましたので、もっと一緒にいたかったと思いましたね」  
原田大二郎「若い人たちが僕らベテランにとって先生でもあるんですね。初心を思い出させてくれるし、僕も3作品に出て、また若い人たちがとっちらり芝居させてもらいたいと思いました」  
島崎「若い人たちはほとんど頑張っている後の業界を盛り上げてほしいですね。要は本人のやる気次第ですよ」  
原田「やる気はあると思っても、ふと横道にそれたり、誰かのせいにする瞬間があるから、それに気がつけることも大切ですよ!」

## 『Wednesday~アナザーワールド~』



(右から)映画初出演の土岐田麗子、元ボクサー役の北村悠、不思議な力を持つ少女役の山本博子

北村悠「今回の作品では、上半身裸になるシーンがありまして、撮影の前日はめちゃくちゃ筋トレをして、素晴らしいボディを作り上げたので、それを見てほしいですね笑」

土岐田麗子「私は初めての映画出演というところもあって、前日はすごく緊張してあまり眠れなかったんです。でも現場に行ったら、アットホームな雰囲気にすごく眠くなってしまっってリラックスし過ぎな感じでした笑」

山本博子「私はまばたきをしないで目で表現する演技だったので、とくに、海でのロケのとき、海風が目にあたってすごく辛かったのを覚えています」  
北村「現場では大変なこともあるけれど、映画は、ひとつの作品をみんなで作り上げているという感じが味わえるので、それがすごく楽しいですね。若いキャストがたくさん出演していて、みんなで和気あいあいとしたというの楽しい経験でした」

## 『冬の怪談~ぼくとワタシとおばあちゃん物語~』



(右から)映画初出演の福田花音、ヒロインを演じた矢島舞美、神品信市、ヒロデューサー。

矢島舞美「映画の出演は中学生のとき以来、これで2回目だったので、まわりの人が優しく、温かい現場だったので、とても楽しくできました。ホラー映画ということで、日が暮れてからの撮影が多く寒かったり、また、悪霊が倒すアクションシーンでは、蹴り上げた足が悪霊の方を直撃してしまっって申し訳ないことをしてしまったり、いろんな思い出の得られた現場でした」  
神品信市「福田さんは初めての映画出演ですが、お芝居に入るとすごく落ち着いて役をこなしていたので、正直、ビックリしたんですよ」  
福田花音「ありがたうございます。初めての映画がホラーということで、休憩時間にはまわりに特殊メイクの先輩方がたくさんいるし、最初はすごく怖かったです。でも、皆さん、優しく話しかけてくださって、すごく楽しかったことが印象に残っています」

# 豪華キャストとともに集結!!

新人を発掘・育成し、自社が製作する劇場公開映画への出演をバックアップしているミライ・アクターズ・プロモーション。デビューでも出演者オーディションを行ってきたその最新作が完成!多くの新人俳優が映画出演のチャンスをつかんだ。次回作はアナタがスクリーンデビューを目指そう!

撮影/古賀良郎 取材・文/河上いづ子 スチール/©MIRAI

最新作プレミア上映&  
舞台挨拶に全員集合!



## What's

### トワイライトファイル?

新進気鋭の映画監督や注目の監督と旬のキャスト・新人キャストで送るラブ・ファンタジー・オムニバスムービーシリーズ。今年でシリーズ6を迎え、全18作品が誕生!



### File VI-1 「Quarter」

いつもとは違う電車に乗った小夜。その先で忘れていた「何が思い出していたのか...」。OL小夜役に小嶺麗奈、姉夫婦役に島崎和歌子と特田吉彦、恩師役に原田大二郎らベテラン陣と新人キャストらが人生を温かく描き出す。



### File VI-2

### 「Wednesday~アナザーワールド~」

トワイライトファイル4の「soeur」, 5の「RUN」で新人からヒロインに大抜擢された山本博子が不思議な力を持つ少女を熱演。夢をあきらめ劇団員になった元ボクサー役にFLAMEの北村悠。友情や家族の絆が胸を打つ。



### File VI-3

### 「冬の怪談~ぼくとワタシとおばあちゃん物語~」

℃-uteのリーダー・矢島舞美と、映画初出演のヒロプロエッグ・福田花音がホラーに挑戦!矢島舞美の痛快なアクション、オーディションで抜擢された新人たちの悪霊役の熱演など、見どころいっぱい!のロマンティックホラー。

## 新人キャストが大バツテキ!

### オーディションから映画出演までの達成感をレポート!!



(右から)鳥山拓哉、阿部祐希、高橋一舞紀、鈴木夢巴、松山綾子、木村延生。

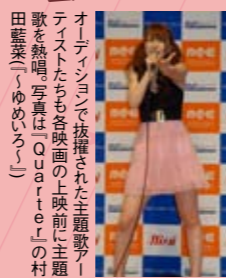
自社が製作する劇場公開映画で新人を積極的にスクリーンデビューへと導いているミライ・アクターズ・プロモーション。同社が05年より製作・公開し、毎回、デビュー誌上でも出演者を募集しているラブ・ファンタジー・ムービー「トワイライト・ファイル」シリーズの最新作が完成!一般公開に先駆けて、プレミア上映&舞台挨拶が行われた。シリーズ6となる今回は、小嶺麗奈主演の「Quarter」(脚本:監督...小川典、毎回、オーディションから大役をつかみ、成長著しい山本博子、FLAMEの北村悠が主演を務める「Wednesday~アナザーワールド」(脚本監督:東真司)、℃-uteのリーダー・矢島舞美と映画初出演のヒロプロエッグ・福田花音が活躍するロマンティックホラー「冬の怪談~ぼくとワタシとおばあちゃん物語」(脚本:監督...上野コオイチ)の3本。

舞台挨拶では、各映画のメインキャストに監督・神品信市・プロデューサーに加え、オーディションから抜擢され出演を果たした新人達も登場し撮影の思い出や見どころを語った。

本シリーズでは、毎回、主題歌やキャンペーンソングを歌うアーティストもオーディションから抜擢しているが、本作も新人たちがそのチャンスを得た! その歌声も披露された。

高橋一舞紀「私は「Quarter」で女の子らしい役を演じたんですが、私自身とは違うので、女の子らしく見えるにはどうするか、考えて、表情に工夫したりしました」  
木村延生「僕は「冬の怪談」で、監督に「撮影までハムスターを見ておいてくれ」ってだけ言われたんです。ハムスターのような小動物の動きを求めていたんだと思うんですが、自分とはまるっきり違う瞬間的に切り替えられるタイプではないので、普段からハムスターを意識して生活してました。演技って人間の生き様が出るから本当に奥が深いと思いますね」  
松山綾子「私は初めて間近でプロの演技を見て、その迫力に圧倒され、すごく勉強になりました」  
鈴木夢巴「プロの方は自然な演技がすごい上手! それを見て、自分も力が入りすぎていないんじゃないかと思っ、家で自分の演技をビデオで撮って、見直しました」  
阿部祐希「プロは気持ちの切り替えが早い! 私は悲しいシーンの後とか気持ちを引かずしてしまおうに...。もっと成長します」  
鳥山拓哉「現場に出て初めてわかること、学べることもほとんど多いですね。見ている側だったときは、映画ってこんなに大勢の大人が真剣にひとつのものを作っている世界だということはわからなかった。現場にいると、毎分自分自身が成長しているなど感じることもできますね!」

## 新人アーティストが主題歌を披露!



オーディションで抜擢された主題歌アーティストたちも各映画の上映前に主題歌を熱唱。写真は「Quarter」の村田藍葉(ゆめりる)。

## Chance!! 「トワイライトファイルVI」に引き続き、次回作映画「イルカの豆」で新人俳優とアーティストを大募集!

【概要】「イルカの豆」(キャスト:夏川純、大沢樹生、小西博之。2010年夏劇場公開予定)に出演する新人俳優と主題歌を歌うアーティストを募集。  
【資格】6歳(小学校1年生)~35歳までの心身ともに健康な男女で、プロアマ不問だが特定のプロダクション等と契約していない人。新人発掘のため、未経験者も歓迎。  
【締切】7月31日(金)(当日消印有効)  
【備考】オーディション日は申込み応募順。また審査料2,000円が別途必要になる。  
その他詳細は公式HP: <http://www.mirai-group.net/>にて。  
応募のお問い合わせ先 0120-49-0051 または info@mirai-group.net

